

《 紋別公園流水展望台元日早朝開放 》

平成20年8月～11月に紋別公園の利用実態に関するアンケート調査を行った結果、紋別公園流水展望台から初日の出を見たいとの要望があったため、平成21年元日より実施することとなった。

早朝開放は、元旦に限り日の出時間の午前7時頃に合わせ午前6時00分とし、閉鎖時間は、従来通り午後5時30分とした。(通常開閉時間は、午前8時45分から午後5時30分。)

《 経 過 》

2009 第1回目(平成21年1月1日)

平成21年元旦前日(31日)の悪天候(吹雪)のため、元旦(1日)朝は道路も開通しておらず、吹溜りや風雪等もあり一般の来客の見込みは難しい状況と判断し、その日1日は展望台を閉鎖することとした。(当日閉鎖決定時間は、午前8時00分)

2010 第2回目(平成22年1月1日)

平成22年元旦、午前6時から午前7時半 来場者数32名・駐車台数25台。天候に恵まれ、初日が出ると同時に歓声があがる。

2011 第3回目(平成23年1月1日)

平成23年元旦、この日の予報は「大荒れの悪天候」だったが、天候の回復次第で、もしかしたら・・・という状況の中開放した。期待した方角には絶えず雲が流れており「初日の出」を見るには至らなかった。数人の来園者はあったものの「やはりダメだね」と帰っていった。

2012 第4回目(平成24年1月1日)

平成24年元旦、天気予報は若干危ぶまれていたが、当日は晴れ。多少の雲は見られたが、はっきりと素晴らしい初日の出を見ることが出来た。午前6時から午前8時までの2時間で66名の来園者があった。この日、紋別公園管理棟の一部、多目的トイレ(身障者対応)もオープンした。

2013 第5回目(平成25年1月1日)

平成25年元旦、若干の雲があったが、おぼろげながら初日の出が見えた。

午前6時から午前7時半までの一時間半で54名の来園者があった。

2014 第6回目(平成26年1月1日)

平成26年元旦、前日の大晦日は星空に恵まれたが、日の出の時刻となる7時02分頃、東の地平線は雲に覆われ、初日の出を拝むことは出来なかった。それでも暗く寒い中、朝6時の開放前から多くの市民の方々が集まり、午前6時から午前8時までの間で64名の来園者があった。

2015 第7回目(平成27年1月1日)

平成27年元旦、天気予報では大荒れと予想されていた。当日は、大荒れまでではないが沖が雲に覆われた。一部に赤みがさしたが、2年連続初日の出を見ることは出来なかった。6時の開放前から7時半頃までに30名ほどの来園者があった。

2016 第8回目(平成28年1月1日)

平成28年元旦、天気予報では曇りで水平線上は雲で覆われ危ぶまれていたが、日の出予想時間の7時02分頃、雲の隙間を縫うように、初日の出を見ることが出来た。午前6時から午前8時までの2時間で延べ人数70名ほどの来園者があった。

2017 第9回目(平成29年1月1日)

平成29年元旦、天気予報どおり晴れ、日の出予想時間の7時02分頃、初日の出を見ることが出来た。午前6時から午前8時までの2時間で延べ人数150名ほどの来園者があった。

2018 第10回目(平成30年1月1日)

平成29年元旦、天気予報は曇りで荒れてはいなかったが沖が雲に覆われた。しかし、日の出予想時間の7時02分頃には雲の隙間から初日の出を見ることが出来た。午前6時から午前8時までの2時間で延べ人数130名

ほどの来園者があった。